

## 別紙

### 広島空港ビルディング株式会社 広島空港ターミナルビル温室効果ガス削減計画

#### 1 事業の概要

##### (1) 事業所の名称

広島空港ビルディング株式会社 広島空港ターミナルビル

##### (2) 事業所の所在地

広島県三原市本郷町善入寺64番31

##### (3) 業種

貸事務所業

##### (4) 事業所位置図

別紙のとおり

#### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成22年(2010)年度を基準年度とし、平成24(2012)年度から平成27(2015)年度までの4年間とする。

#### 3 計画の基本的な方向

##### 1. 基本的な考え方

広島及び中四国の世界に開かれた玄関口である広島空港ターミナルビルは、豊かで美しい自然に囲まれた「恵まれた環境」の中に所在する。当社は、この「恵まれた環境」を世代を超え継続して享受できるよう維持保全することが重要な役割であり責務であると考え、経営の重点課題の一つと位置付ける。

「恵まれた環境」の維持保全のため、社員一人一人の環境に対する意識を高め、地球温暖化の最も大きな要因である温室効果ガス排出削減に努める。

##### 2. 方針

- ・省エネルギー、省資源の推進
- ・国、地方自治体などの環境関連法、条例の遵守
- ・エネルギー効率の高い設備の積極採用
- ・廃棄物の排出抑制、リサイクル推進

#### 4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

##### 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	基準年度 平成22年度	平成23年度	直近年度 平成24年度
二酸化炭素	4,869	5,500	4,747

##### 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	平成2年度	基準年度 平成23年度	直近年度 平成24年度
二酸化炭素			

##### 【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	平成2年度	基準年度 平成23年度	直近年度 平成 年度
メタン			
一酸化二窒素			
HFC PFC SF <sub>6</sub>			

## 5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>) , 削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成22年度)	削減目標		目標年度 (平成27年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	4,869	6	299	4,570
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>				
メタン				
一酸化二窒素				
フロン類				
温室効果ガス 実排出量総計	4,869	6	299	4,570
温室効果ガス みなし排出量				
目標設定の考え方	エネルギー起源CO <sub>2</sub> は排出量年1.2%の削減率 電気は中国電力㈱の実排出係数を使用			

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100    削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO<sub>2</sub>) , 原単位量 (kg等) , 削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)							
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100    原単位(c) = (a) / (b)    原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	・購入電力量をH22年度比6%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖房設定温度の管理</li> <li>・高効率照明ランプ、灯具への更新</li> <li>・省エネタイプパッケージエアコンへの更新</li> <li>・空調更改 高効率チラーへの更改</li> <li>・休憩時間の消灯徹底</li> </ul>
2			
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

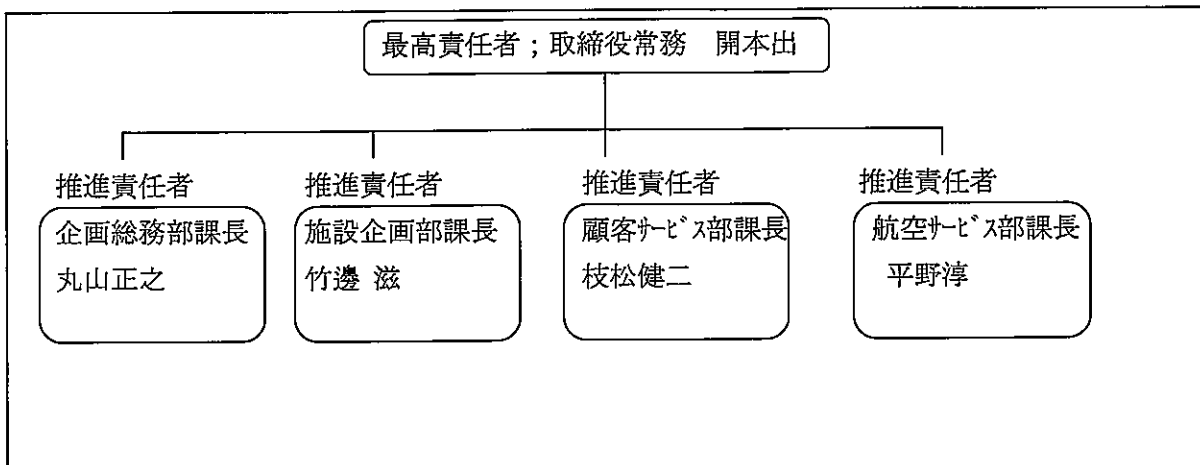
○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	省エネ推進活動		<ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下、トイレ、事務所室内に照明節電の呼びかけ表示</li> <li>・出発便がない時間帯の出発ロビー及び搭乗待合室の消灯</li> <li>・館内クールビズの実施</li> </ul>
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

施設企画部を中心として、毎年温室効果ガス削減計画の進捗状況の把握、点検及び問題点の抽出を行い、環境対策会議にて評価見直しを行い継続的な向上を図る。

また、毎年度の取り組み状況、点検、評価内容等については、計画書とともに公表する。

(3) 計画書等の公表

事業所に備え付けて閲覧する。